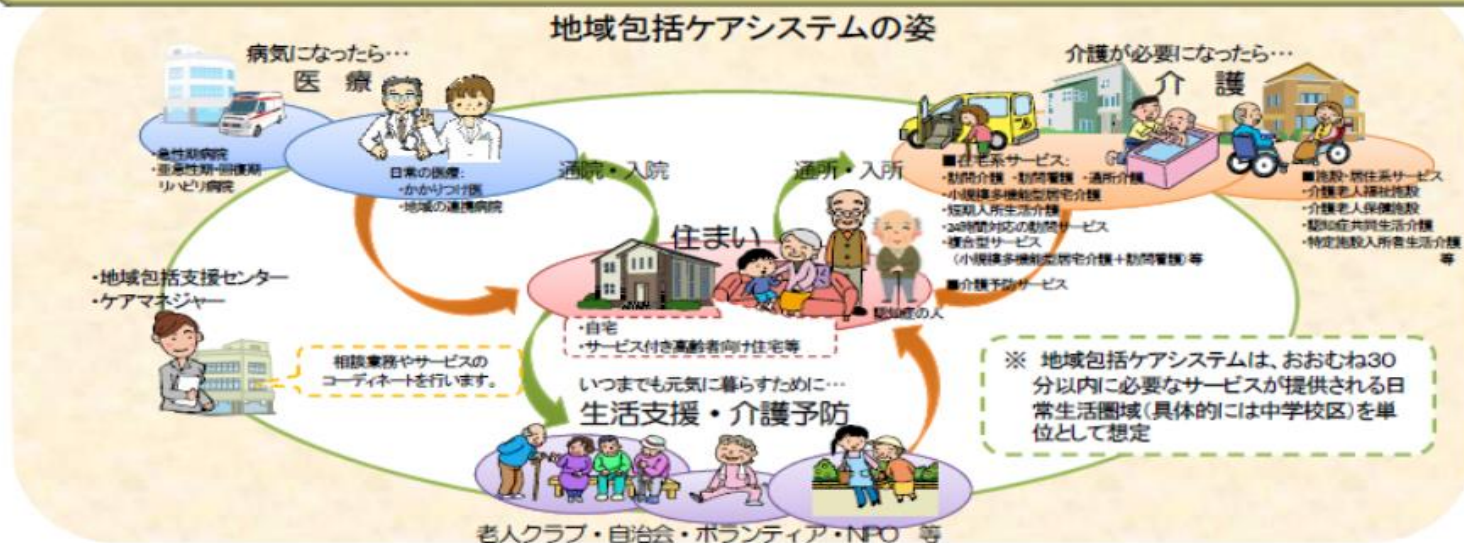


# 北区地域包括ケアシステムの 構築に向けた取り組み

北区地域包括ケアシステム推進会議 令和元年9月3日

# 1 地域包括ケアシステムについて

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**  
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要**です。



## 2 熊本市及び北区における推進体制

熊本市地域包括ケアシステム推進会議

← 市レベル＝第1層会議

北区地域包括ケアシステム推進会議

← 区レベル＝第2層会議

地域ケア会議、協議体会議、  
地域包括まちづくり支援チーム会議

← 日常生活圏域レベル  
＝第3層会議

「北区地域包括ケアシステム構築推進体制図」参照

### 3 北区地域包括ケアシステム推進会議の取組み

#### H29年度

##### 第1回会議

- 推進体制、地域ケア計画から見える課題、推進スケジュールの共有
- 熊本市の推進方針及び地域課題の確認

##### 第2回会議

- 北区の地域課題の抽出 → 取組みの優先課題を決定

「高齢者の見守り」  
「認知症の人・その家族への支援」

- 地域課題に対する北区の4つの地域での活動報告

別途、北区の取組みとして、北区全職員、地域包括支援センター職員、障がい者相談支援センター職員への研修会を実施。

### 3 北区地域包括ケアシステム推進会議の取組み（2）

H30年度

#### 第1回会議

- ・ **優先課題**：「高齢者の見守り」，「認知症の人・その家族への支援」への各団体からの意見の抽出

優先課題に対して

既に実施していること・可能なこと

既に協力していること・できること

を各団体から出し合い、具体的な活動について検討（資料1-3、1-4）

#### 第2回会議

- ・ 各団体から報告された内容を共有
- ・ 「北区地域包括ケアシステム推進方針」の策定（資料2-1）

3つの取り組み方針

方針1：高齢者等が安心して過ごせる「仕組みづくり」

方針2：高齢者等と一緒に楽しく過ごせる「場づくり」

方針3：高齢者等を地域みんなで支える「人づくり」